

三菱浴室用換気扇〈強制排気・自然給気タイプ〉

形名
V-15BL3・V-20BL3

据付工事・取扱説明書

正しく安全に据付けて、お使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
なお「安全のために必ず守ること」は据付工事上、および使用上大切なことですので必ず事前にご確認ください。

■新規据付時、壁穴工事はお買上げの販売店または専門の工事店様が実施してください。

■電気工事は電気工事士の方が実施してください。

この製品は日本国内用です。日本国外では使用できません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

工事店様へ

据付工事終了後、正しい工事ができたかを確認してください。なお、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

1.安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	<ul style="list-style-type: none"> 内釜式風呂を据付けた浴室には据付けない。排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。 天井には据付けない。落下によるけがの原因。 	禁止	<ul style="list-style-type: none"> 浴室内に壁スイッチを設けない。感電の原因。 直接炎のあたる場所や油煙・有機溶剤のある場所には据付けない。火災の原因。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 改造や必要以上の分解はしない。火災・感電・けがの原因。 	指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> 本体の据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う。落下によりけがの原因。
アース確認	<ul style="list-style-type: none"> アース線を確実に据付ける（D種接地工事）。故障や漏電のとき感電の原因。 		<ul style="list-style-type: none"> 電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う。接続不良や誤った電気工事は、感電や火災の原因。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> 交流100Vを使用する。直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因。 換気扇や金属製ダクトがメタルラス・ワイヤラス張り・ステンレス板などの金属と電気的に接触しないように据付ける。接触して据付けると、漏電した場合火災の原因。 	<ul style="list-style-type: none"> 電気工事は必ず電気工事店に依頼する。感電の原因。 据付けの際は手袋を着用する。着用しないときけがの原因。 部品の据付けは確実にを行う。落下によりけがの原因。 	

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し、電動工具の使用をしない。爆発や引火の原因。 内釜式風呂を据付けた浴室での使用はしない。排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。 	禁止	<ul style="list-style-type: none"> 直接炎のあたるおそれのある場所では使用しない。火災の原因。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 改造や工具を必要とする分解はしない。火災・感電の原因。 	接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> 運転中は羽根の中に指や物を入れない。けがの原因。
水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本体各部に直接水やお湯、かび取り剤等をかけない。ショートや感電の原因。 	指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> お手入れの際は手袋を着用する。着用しないときけがの原因。 部品の取付は確実にを行う。落下によりけがの原因。
アース確認	<ul style="list-style-type: none"> アースが取付けられているか確認する。故障や漏電のとき感電の原因。アースの取付けは販売店・電気工事店にご相談ください。 		<ul style="list-style-type: none"> 本体に異常な振動が発生した場合は使用しない。本体・部品の落下によるけがの原因。
指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> 交流100Vを使用する。直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因。 お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電やけがの原因。 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く。火災の原因。 	プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。ショートによる発火や感電の原因。

お願い

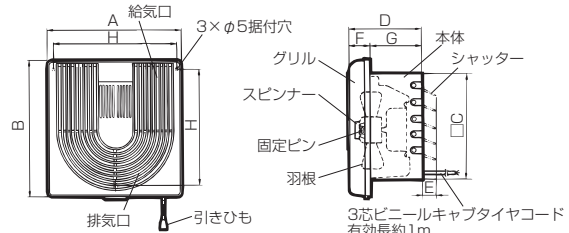
工事店様へ

- 高温（40℃以上）になるところに据付けないでください。（製品の変質やモーター焼損の原因）
- 結露が生じた場合にグリルから水滴が落ちて不快感にならない場所に据付けてください。
- つぎの場所での使用は寿命が短くなります。（温泉地、塩害地域、薬品工場、養鶏・養豚場のようなほこりや有害ガスの多い場所）
- 燃焼ガスなどを吸込むおそれのある場所には据付けないでください。
- 本製品は高所据付用です。必ず床面から1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。

お客様へ

- 換気扇設置場所にて中性以外の洗剤や消毒剤などを頻りに使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（中性洗剤をご使用ください）シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装ががれの原因）

2.各部のなまえと外形寸法図



付属部品

木ネジ……………3本

固定ピン……………1個

■変化寸法表 (単位mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H
V-15BL3	254	261	190	172	17	45	127	214
V-20BL3	303	311	240	162	30	45	117	264

3.壁穴工事

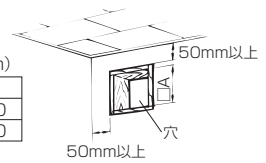
壁穴工事はお買い求めの販売店様、または工事店様にて実施してください。

壁穴をあけます。

- 壁穴は天井や左右の壁から50mm以上離してあけてください。パネルが取付きません。

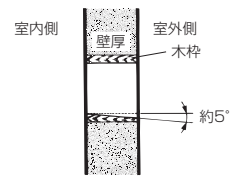
(単位mm)

形名	A
V-15BL3	200
V-20BL3	250



木枠を据付けます。

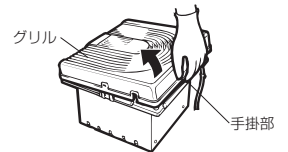
- V-20BL3はシステム部材がありますので使用されと便利です。
- 木枠を作る場合は、板厚20mm以上の板材を使用し、室外側に雨水浸入防止のため傾斜をつけてください。



4.据付方法

グリルははずします。

- 手掛部をもってはずします。



電気工事をします。

- 電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令（及び同解説）」及び「内線規程」に従い実施してください。
- アース工事を必ず行ってください。（アース線をガス配管などには絶対に接続しないでください。）

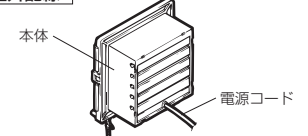
注意

- 電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。感電の原因。
- 電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う。接続不良や誤った電気工事は、感電・火災の原因。

電源を屋外に設ける場合

- 工場出荷時電源コードが背面下側から出ているのでそのまま接続します。

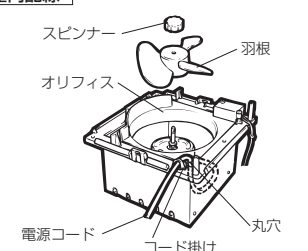
屋外配線



電源を屋内に設ける場合

- (1) スピナー・羽根を外します。
- (2) 背面から出ている電源コードを出口部分より内側に引込み、オリフィス下部の丸穴から取出しコード掛けに通します。
- (3) 電源コードのたるみが、羽根・シャッターに当たらないことを確認します。
- (4) 羽根・スピナーを取付けます。

屋内配線



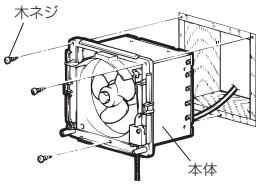
お願い

- スピナーは確実に締付け、羽根のガタがないことを確認してください。

4. 据付方法 つづき

本体を据付けます。

- 付属の木ネジ（3本）で上・下3か所を確実に固定します。

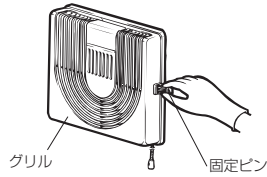


本体を据付けます。

(1) グリルは引きひもの穴が下にくるようにして確実に据付けます。

- 上側を引掛け下側を軽く押すと「パチン」とはめ込まれます。

(2) 付属の固定ピンをグリルの側面に差込んで固定します。



5. 使用方法

引きひもを引くと運転開始・停止の操作ができます。

お願い

- 入浴後浴室が乾燥するまで（約3時間以上）運転することをおすすめします。浴室や換気扇のいたみが少なくなります。
- 引きひもはまっすぐ下に引っ張ってください。斜めに引っ張りますとスイッチが故障の原因になります。

6. お手入れのしかた

換気扇が汚れてきましたら約2〜3か月に1度を目安として、次の手順で清掃してください。

警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電やけがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電やけがの原因。

注意

- お手入れの際は手袋を着用するけがの原因。

各部品のはずしかた

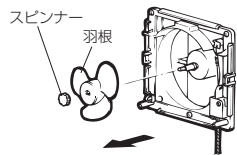
グリルをはずします。

- グリル側面にある固定ピンをはずし、手掛部を手前に引いてはずします。



スピナー・羽根をはずします。

- スピナーを「ユルム」の方向に回してはずし、羽根をはずします。



掃除のしかた

中性洗剤 を使用して汚れを取る。

- グリル、スピナー、羽根は中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから。きれいな水で洗いきよく乾かす。
- 本体は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- モーターなどの電機部品には直接水を掛けしないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因。

お手入れ後の組立てと確認

お手入れが終わりしましたら、取りはずしと逆の順序で組立てる。

●部品の落下や故障を防ぐため次の点検をしながら組立てる。

- ①羽根、スピナーが確実に据付けられているか？
- ②グリルの側面に固定ピンが確実に差し込まれているか？
- ③電源を入れ換気扇の運転に異常がないか確認する。

7. 故障かな？と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切って（電源プラグを抜いて）からお買上げの販売店または、工事店にお申し付けください。

こんなとき	原因	点検してください
引きひもを引いても羽根が回転しない	本体に通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
運転中に異常音や振動がある	パネル、羽根が確実に据付けられていますか？	据付け直します
シャッターが正常に動作しない	本体、シャッターが変形していませんか？	販売店または工事店へ確認します

修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。（ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？）
- 運転中に異常音や振動がする。（本体が確実に据付けられていますか？）

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店に相談してください。

8. アフターサービス

三菱換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店がお近くの

「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。
1. お問い合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報、本目的ならぬに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の条件を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
① 上記利用目的のために、弊社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合。
② 法令等の定める規定に基づいた場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

受付時間365日24時間

三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)

携帯電話・PHS対応
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応 平日(土・日・祝及び弊社休日以外) 9:00~12:00 13:00~19:00
■上記時間帯以外のご相談(受付のみ) ●三菱電機お客様相談センター
フリーダイヤル ☎ **0120-139-365** (無料)
フリーダイヤルをご利用いただけない場合は TEL (03)3414-9655 (有料)

受付時間365日24時間

三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)

<http://www.melco.co.jp>

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
FAX 0570-03-8634 (有料)

空メールの送り先: fc8634@melco.jp
または2次元コードからアクセス。
URLをメール返信します。

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

9. 仕様

電圧100V

形名	給排	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-15BL ₃	同時給排	10.5	11	156	186	34	37	2.1
V-20BL ₃		12	14	312	324	38	39	3.2

※測定方法はJIS C 9603による

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
※経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するため、電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。
【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件（右表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全に交換なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保障するものではありません。
●本製品は取扱説明書記載の設置場所の想定時間を用いて設計上の標準使用期間を算出しています。
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

標準使用条件 JIS C 9921-2	
電圧	単相100V 定格電圧による
周波数	50Hzおよび60Hz 定格周波数による
湿度	20℃ JIS C 9603から引用
設置条件	標準設置 許容範囲による
負荷条件	定格負荷 「9仕様」による
想定時間	1年間の使用時間 換気時間 ^{注)} 24時間/年 10時間/年 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年

注) 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- （モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用中

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ	形名	お買上げ年月日	年	月	日
サービス依頼される時便利です。	お買上げ店名(住所)	()	()	()	()
	(電話番号)	()	()	()	()

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号
■平日9:00~12:00 13:00~19:00 (土・日・祝を除く)
換気送風機技術相談センター 電話0120-726471

この説明書は、再生紙を使用しています。